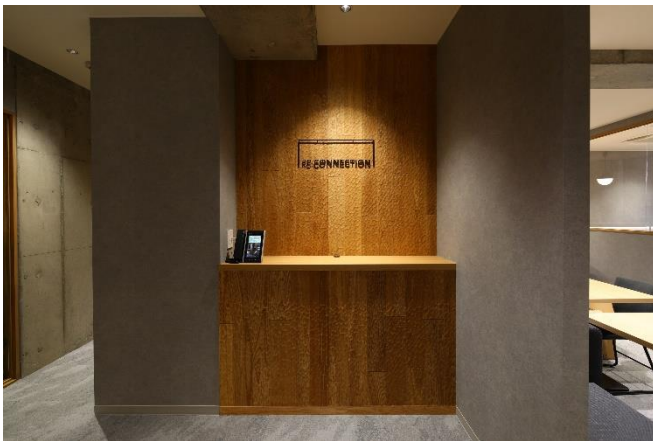
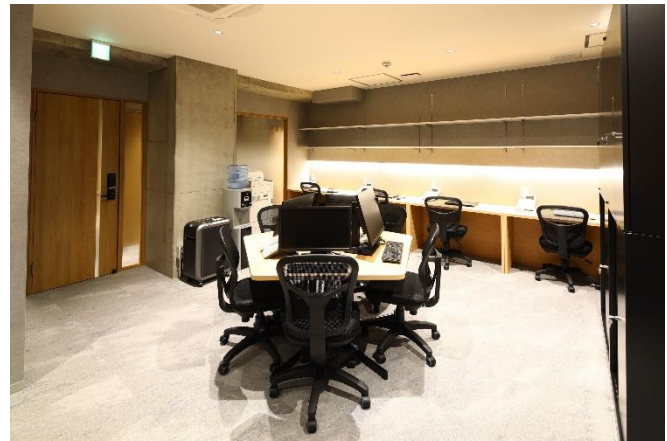


## 不動産の活用を通じて成長、京都で5周年 7月1日(水)事業拡大に向けて本社移転 ～8月中旬 1Fには施設外玄関帳場と自社運営カフェを併設～

京都市内で不動産売買や宿泊施設の管理運営を行う株式会社レ・コネクション（京都市下京区、代表取締役 奥田久雄）は、今年4月に5周年目を迎え、今後の更なる事業拡大に向けて7月1日に本社を京都駅前に移転いたしました。1F部分には施設外玄関帳場(注1)と自社運営のカフェを併設し、企業の拠点としてだけでなく、宿泊されるゲスト、地域の方の拠点としての活用を目指します。



注目の再開発エリアへ移転



京都駅から徒歩5分の新社屋

### ■新拠点は注目の京都駅周辺再開発エリア

新拠点となるエリアは京都駅から徒歩約5分という好立地にも関わらず、住民の高齢化が進み、長年再開発とは無縁だった地域です。しかしここ数年、インバウンド需要の増加に伴う大型のホテルや複合施設、商業施設の建設が進み、更に2023年度には京都市立芸大の移転が決定するなど今後の展望が期待される活気あふれるエリアとして注目されています。新本社への移転は京都市内全域で事業を展開している当社にとって追い風になることはもちろん、他府県からお見えになるお客さまにもこれまで以上にアクセス良くご来社いただけます。また1Fには施設外玄関帳場とカフェを併設し、ご宿泊のお客さまや地域の方のコミュニティ拠点としての活用を行います。社屋移転を契機に社員一同専心努力し、コンセプトである「不動産を通して京都の未来を紡ぐ担い手となる」に向けて益々努めて参ります。

### ■伝統ある京町家を宿泊施設へ甦らせ、52棟を管理運営

当社は2016年4月の設立以来「人を結び 街を紡ぐ」をコンセプトに、不動産の活用を通じて京都の未来を紡ぐ担い手となることを目指し、事業に取り組んでいます。歴史ある京都のブランド価値を守るべく、空き家となり放置された京町家を宿泊施設へ再生する事業にも注力しています。一日一組限定の一棟貸しの宿泊施設を中心に、現在京都市内で52棟の管理運営を行っています。2020年4月に5周年目を迎え、3月20日には自社運営飲食施設「紡 Dining」をオープン、8月中旬には本社1Fに施設外玄関帳場とカフェをオープン予定など、事業の拡大を更に広げてまいります。

## ■株式会社レ・コネクション新本社施設概要

移転日： 2020年7月1日(水)  
住所： 京都市下京区東塩小路町 684  
電話： 075-352-8600(9:30~18:30)  
アクセス： 各線「京都」駅正面口より  
徒歩約5分  
施設概要： 1F76.68㎡  
(カフェ、施設外玄関帳場合計)  
2F165.16㎡(オフィス部分)



## ■施設に関するお問い合わせ

担当： 大石(おおいし) / 080-3483-9012 / [a.oishi@re-connection.co.jp](mailto:a.oishi@re-connection.co.jp)

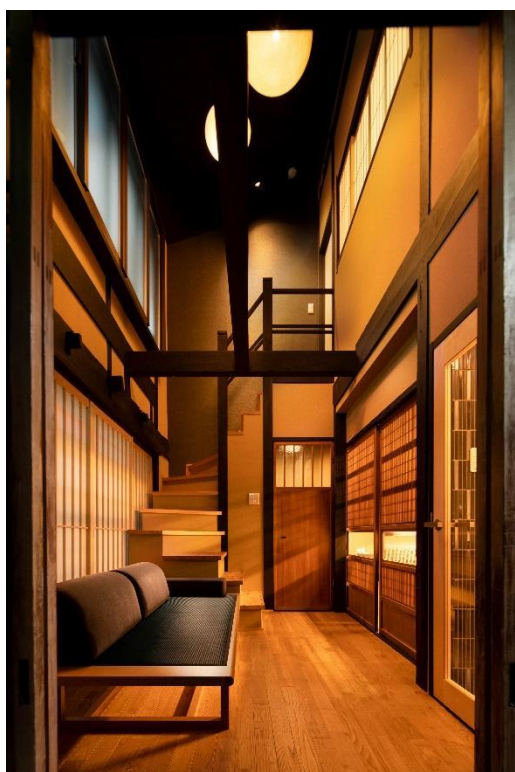
(注1) 施設外玄関帳場…京都では条例の改正に伴い、簡易宿所を営業する際には宿泊施設内または施設外に帳場(フロント)を設けることが必要になります。既存施設については2020年3月末まで経過措置がありますが、2020年4月1日からは条例に基づいた運営が義務となるため今後施設外玄関帳場の重要性はますます高いものとなります。

## ■会社概要

社名	株式会社レ・コネクション
代表者	代表取締役 奥田 久雄
所在地	京都市下京区東塩小路町 684
電話番号	0120-14-6200 / 075-352-8600
事業内容	不動産流通業 不動産総合コンサルティング 新築建築・リフォーム 宿泊施設の企画・販売・運営・飲食事業
ホームページ	<a href="https://re-connection.co.jp/">https://re-connection.co.jp/</a>
自社宿泊施設ブランド	
「Machiya Inn」	<a href="https://tsumugi-kyoto.jp/">https://tsumugi-kyoto.jp/</a>

## ■人を結び 街を紡ぐ

当社は2016年4月の起業時より「人を結び 街を紡ぐ」をコンセプトに、京町家の保存と再生・活用をする取り組みに力を注いでいます。伝統的な構法を用いた家屋である「京町家」は築100年以上経つ建物が多く、京都の歴史情緒を感じさせてくれます。しかし、所有者の高齢化やそれに伴う相続問題、加えて独特の形状の間取りのため修繕が難しく、一日に約2軒のペースで「京町家」は取り壊されているのが現状です。また放置されたままの空き家は倒壊の恐れや街の景観を損なうことに繋がり、街としてのブランド価値を下げる要因になりかねません。当社は多くの文化的価値を持つ「京町家」を次の世代に受け継ぐべきものであると考え、外観や内観の趣や意匠をできるだけ残し、一日一組限定の一棟貸し宿泊施設として再生する取り組みを行っております。デザインや施工、運営管理、清掃まで一貫してトータルサポート出来ることが当社の強みであり、宿泊していただくゲストには京町家に泊まるという特別な体験を、そして地域社会には街の再生や活性化という形で貢献していきたいと考えています。



年代物の梁や柱はあえて見せる作り



歴史ある街並みにも溶け込む外観